



# 3次元遊星ボールミル (3次元リアクター)

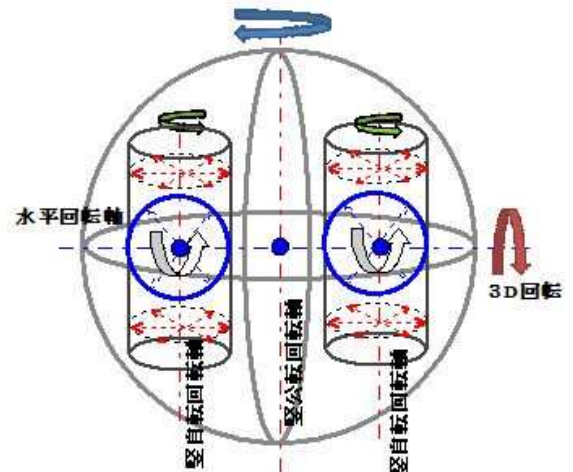
省スペース、自転回転体が任意角度や3次元で回転可



**3D-**

**Planet-D**

高速3次元運動の  
攪拌,混合,分散



特許第4974283 クリノスタット

特許第5666220 三次元ボールミル

特開2013-091052 回転攪拌装置



問合せ先 **ナガオシステム**

〒215-0023 神奈川県川崎市麻生区片平1-9-30

TEL: 044-954-4486 FAX: 044-954-8258

URL: <http://www.nagaosystem.co.jp/>

担当:長尾 E-mail: [fnagao@rose.plala.or.jp](mailto:fnagao@rose.plala.or.jp)





## 3次元遊星ボールミル (3次元リアクター)装置仕様

寸法:幅490mm×奥行380mm×高さ550mm

重さ:35kg

主軸(上下方向) 回転数:0~800rpm

3次元軸(左右方向) 回転数:0~800rpm

回転方向:可逆

タイマー:1~30分(カウントダウン)及び連続運転

電源:AC100V 120W-DCブラシレスモーター使用

容器:30mlジルコニア容器、アルミナ容器等

他にマイクロチューブ、試験管、50ml遠沈管等対応可

### 3次元遊星ボールミル(3次元リアクター)とは?

2つの回転軸を持ち3次元に回転する3次元ボールミルの構造を利用し、自転回転体が任意角度(0~360度)や3次元で回転可。

3次元回転をさせると遊星回転+ムーンサルトのような回転効果が加わります。

マイクロチューブ、試験管、50ml遠沈管、80mlジルコニア容器まで少量の攪拌、混合、分散可能。

例えば、

電子材料、インクジェット、電池材料、印刷インキ、水性塗料、塗工紙、感熱紙、医薬品、化粧品、ディスプレイ等の素材調製、環境物質測定用試料の調製など応用分野は極めて広く、バイオ分野での活躍も期待出来ます。